

## 反射テスト 統計 確率密度関数 01

1. 確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  が  $f(x) = \frac{2}{9}x$  ( $0 \leq x \leq 3$ ) で与えられているとき、次の確率を求めよ.  
(  $S$  級 40 秒,  $A$  級 1 分,  $B$  級 2 分,  $C$  級 3 分 )

(1)  $P(0 \leq X \leq 3)$

(2)  $P(1 \leq X \leq 2)$

2. 確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  が  $f(x) = k(1 - x)$  ( $-3 \leq x \leq 1$ ) で与えられているとき、 $k$  の値を求めよ.  
(  $S$  級 1 分 30 秒,  $A$  級 2 分 30 秒,  $B$  級 3 分 45 秒,  $C$  級 5 分 )

3. 確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  が  $f(x) = 1 - \frac{1}{2}x$  ( $0 \leq x \leq 2$ ) で与えられているとき、次の確率を求めよ.  
(  $S$  級 40 秒,  $A$  級 1 分,  $B$  級 2 分,  $C$  級 3 分 )

(1)  $P(0 \leq X \leq 2)$

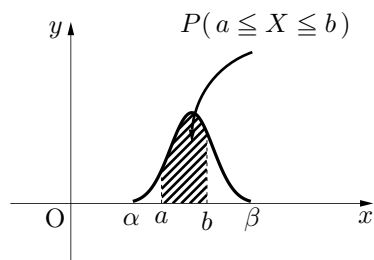
(2)  $P(0 \leq X \leq 1)$

4. 確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  が  $f(x) = k(4 - x^2)$  ( $-2 \leq x \leq 2$ ) で与えられているとき、 $k$  の値を求めよ.  
(  $S$  級 1 分 30 秒,  $A$  級 2 分 30 秒,  $B$  級 3 分 45 秒,  $C$  級 5 分 )

# 反射テスト 統計 確率密度関数 01 解答解説

1. 確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  が  $f(x) = \frac{2}{9}x$  ( $0 \leq x \leq 3$ ) で与えられているとき、次の確率を求めよ.

(S 級 40 秒, A 級 1 分, B 級 2 分, C 級 3 分)



## ★連続型確率変数と確率密度関数

$P(a \leq X \leq b)$  は、確率変数  $X$  が  $a$  以上  $b$  以下である確率を表す.

以下、連続型確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  ( $\alpha \leq x \leq \beta$ ) の性質.

1. 常に  $f(x) \geq 0$

2. 確率  $P(a \leq X \leq b) = \int_a^b f(x)dx$  ☆左図の斜線部の面積が確率となる.

3.  $\int_{\alpha}^{\beta} f(x)dx = 1$  ☆全面積が 1.

(1)  $P(0 \leq X \leq 3)$

$$\begin{aligned} \int_0^3 f(x)dx &= \int_0^3 \frac{2}{9}x dx \\ &= \left[ \frac{1}{9}x^2 \right]_0^3 \\ &= \frac{9}{9} - 0 \\ &= 1 \end{aligned}$$

☆「全面積は 1」と知っていれば計算の必要もない.

(2)  $P(1 \leq X \leq 2)$

$$\begin{aligned} \int_1^2 f(x)dx &= \int_1^2 \frac{2}{9}x dx \\ &= \left[ \frac{1}{9}x^2 \right]_1^2 \\ &= \frac{4}{9} - \frac{1}{9} \\ &= \frac{1}{3} \end{aligned}$$

2. 確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  が  $f(x) = k(1-x)$  ( $-3 \leq x \leq 1$ ) で与えられているとき、 $k$  の値を求めよ.

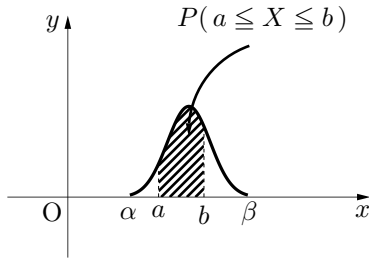
(S 級 1 分 30 秒, A 級 2 分 30 秒, B 級 3 分 45 秒, C 級 5 分)

$$\begin{aligned} \int_{-3}^1 f(x)dx &= \int_{-3}^1 k(1-x)dx \\ &= k \left[ x - \frac{1}{2}x^2 \right]_{-3}^1 \\ &= k \left\{ \left( 1 - \frac{1}{2} \right) - \left( -3 - \frac{9}{2} \right) \right\} \\ &= 8k \end{aligned}$$

全面積は 1 だから,  $8k = 1 \Leftrightarrow k = \frac{1}{8}$

3. 確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  が  $f(x) = 1 - \frac{1}{2}x$  ( $0 \leq x \leq 2$ ) で与えられているとき、次の確率を求めよ.

( S 級 40 秒, A 級 1 分 20 秒, B 級 3 分, C 級 5 分 )



★ 連続型確率変数と確率密度関数

$P(a \leq X \leq b)$  は、確率変数  $X$  が  $a$  以上  $b$  以下である確率を表す.

以下、連続型確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  ( $\alpha \leq x \leq \beta$ ) の性質.

1. 常に  $f(x) \geq 0$

2. 確率  $P(a \leq X \leq b) = \int_a^b f(x)dx$  ☆左図の斜線部の面積が確率となる.

3.  $\int_{\alpha}^{\beta} f(x)dx = 1$  ☆全面積が 1.

(1)  $P(0 \leq X \leq 2)$

$$\begin{aligned} \int_0^2 f(x)dx &= \int_0^2 \left(1 - \frac{1}{2}x\right)dx \\ &= \left[x - \frac{1}{4}x^2\right]_0^2 \\ &= (2 - 1) - (0 - 0) \\ &= 1 \end{aligned}$$

☆「全面積は 1」と知っていれば計算の必要もない.

(2)  $P(0 \leq X \leq 1)$

$$\begin{aligned} \int_0^1 f(x)dx &= \int_0^1 \left(1 - \frac{1}{2}x\right)dx \\ &= \left[x - \frac{1}{4}x^2\right]_0^1 \\ &= \left(1 - \frac{1}{4}\right) - (0 - 0) \\ &= \frac{3}{4} \end{aligned}$$

4. 確率変数  $X$  の確率密度関数  $f(x)$  が  $f(x) = k(4 - x^2)$  ( $-2 \leq x \leq 2$ ) で与えられているとき、 $k$  の値を求めよ.

( S 級 1 分 30 秒, A 級 2 分 30 秒, B 級 3 分 45 秒, C 級 5 分 )

$$\begin{aligned} \int_{-2}^2 f(x)dx &= \int_{-2}^2 k(4 - x^2)dx \\ &= 2k \left[4x - \frac{1}{3}x^3\right]_0^2 \\ &= 2k \left\{\left(8 - \frac{8}{3}\right) - (0 - 0)\right\} \\ &= \frac{32}{3}k \end{aligned}$$

全面積は 1 だから,  $\frac{32}{3}k = 1 \Leftrightarrow k = \frac{3}{32}$